

「工事車両の行き先」が見える化

課題

場内の工事車両事故を防止するため、工事現場へ初めて入場した車両に、行き先等をスムーズに周知する必要があった。

対策

ETC車載器を搭載した工事車両が入場した際、DSRCアンテナが情報を検知し、電光掲示板で行き先表示して誘導した。

間違った入り口に侵入すると、進入不可と電光掲示板で注意喚起し、間違った場所に搬入すると、パトライトで自動的に運転手に通知するシステムとした。

さらに、適正箇所に残土等を搬出したが自動的に写真記録するシステムとした。



車両を検知し、電光掲示板で誘導



誤侵入すると進入不可の警告



日付	入場時刻	累計管理No.	日管理No.	車両検知エリア	カメラNo.
2014/08/25	09:02:52	8000038474	33	MB, F, J	6, 9, 10, 11, 12
ナンバープレート	ETC車載器No.	搬出業者・建設会社	運搬業者	運転者氏名	備考
習志野 100	0000000002	大和田工区	建設⑥工区	西沢	

※画像をダブルクリックすることで、別の画像に変更することができます。

- 画像の選択
- 0秒
- 20秒
- 40秒
- 60秒
- 拡大縮小
- 90°
- 180°
- 270°



システムでは、土砂処理状況の写真を表示でき、帳票として使用可能である。

車両登録